かつらのさと ナースリースクール

新築工事

京都府 京都市　19年3月竣工
施主　学校法人 川西学園
施工　株式会社 岡野組
木造地上2階建

▲外観

保育室▼

既存幼稚園に併設されていた1、2歳児のための小規模保育事業所を、道を挟んだ向かいの敷地に新築移転しました。内装は可能な限り真壁として柱と梁を見せ、珪藻土を塗りました。また、無垢の床板、腰板、天井板を張り、木の香りに包まれた空間を作りました。（宮本・浜口）

認可保育園 こども芸術大学

改修工事

京都府 京都市　19年3月竣工
施主　学校法人 瓜生山学園
施工　タカショウ建設株式会社
鉄筋コンクリート造地下2階地上3階建

▲既存ホールを家具で間仕切って保育室に改修

▶乳児用トイレ

15年前に建設された大学施設の1フロアを、京都市の認可保育園に改修する工事です。瓜生山の自然と調和した既存施設の豊かな環境を活かし、新しい保育機能にふさわしい諸室を計画しました。乳児保育室は静かな囲まれた空間、幼児保育室は既存の吹抜けを利用し、家具等で間仕切りを設け可変性のある伸びやかな空間としました。（細見・富永）

株式会社 美濃吉 本部事務所

新築工事

京都府 京都市　19年1月竣工
施主　株式会社 美濃吉
施工　株式会社 岡野組
鉄骨造地上3階建

▶外観

美濃吉は創業享保元年（1716年）の京都を代表する老舗京懐石料亭です。本部事務所入所ビルの老朽化に伴い、本店竹茂楼のすぐ近くに本部事務所を移転新築しました。周辺建物との調和を重視し、事務所機能をコンパクトにまとめています。3階の会議室からは大文字山と平安神宮の鳥居が望めます。（若林）

去年リニューアルされた堂本印象美術館です。白い外壁にレリーフが施され、ところどころ黄色で彩られているのが大変素敵でした。行ったときは曇っていたので、今度は晴れのときにまた訪れてみたいです。

伊達 都　Miyako Date

Editors
富永 斉美　Hitomi Tominaga
浜口 直子　Naoko Hamaguchi
細岡 久美子　Kumiko Hosooka

お問い合わせ・ご相談は

株式会社 京都建築事務所

〒604-8083
京都市中京区三条通柳馬場東入中之町10番地
TEL:075-211-7277　FAX:075-211-7270
ホームページURL　http://www.kyoto-archi.co.jp/
メールアドレス　info@kyoto-archi.co.jp

とれみvol.45 2019年5月発行

京都建築事務所ニュース

とれみ

とれみとは、ラテン語の「tres(3)」と日本語の「笑み」
―施主、施工者、設計者―　三者の笑みを表しています。

Vol.45 2019 Spring

WORKS

いなだ保育園
新築工事

大阪府 東大阪市　19年3月竣工
施主　社会福祉法人 公共社会福祉事業協会
施工　株式会社 前田組
木造一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上2階建

▶外観西面

約1年半に亘る保育園の現地建替え事業です。メインの構造は木造で、鉄骨梁と木の柱を組み合わせたパナソニックのテクノストラクチャー工法です。2階に保育室があることや建物の規模から、木造準耐火建築物としています。勾配天井や高窓により、開放感がある空間の中に、あえて天井を低くした「DEN（ほら穴）」やプレイコーナー、絵本コーナーを設け、園児が落ち着くことができる空間を随所に取り入れました。
（細見・富永・細岡）

▲幼児用トイレ

▲フリールーム・絵本コーナー

▲外観南面

▲廊下

PROJECT　工事中です

加賀屋診療所
南大阪医療生活協同組合
新築工事

大阪府 大阪市　19年8月竣工予定
施主　南大阪医療生活協同組合
施工　住光建設 株式会社
鉄骨造地上3階建

▲完成予想図

病院から診療所へと長年利用されてきましたが、経年劣化に伴い、隣地に新たな診療所を新築することになりました。敷地は、大阪南港から程近い住宅街で周囲の景観になじむ外壁色を提案しています。現在は、4月末の外壁取付工事に向けて準備中です。
（細見・中村・丸山）

［特集］ 医療法人みどり会　中村病院

医療法人みどり会
中村病院
増改修工事

大阪府 枚方市　2019年6月竣工予定
施主　医療法人みどり会
施工　株式会社 前田組
鉄骨造一部RC造地下1階地上4階建

設計趣旨

中村病院は、大阪府枚方市で長く地域医療を支えてきた、急性期、回復期、慢性期医療を担う206床の病院です。弊社の設計で、2006年に中村記念病院（83床）を新築開院し（Ⅰ期）、2012年には別の場所にあった本院（123床）を、この場所に移転増築し中村病院として統合しました（Ⅱ期）。今回、患者や病院スタッフの増加に伴い、病院機能が手狭になったため、病院機能並びに患者、スタッフのアメニティー向上を目的とした拡充を行いました。主な拡充ポイントは次の通りです。

病院機能の拡充
①外来診療部門・リハビリ部門の拡大　②健診センターの新設　③病棟の再編

患者のアメニティー向上
①受付待合ホールの拡大　②談話コーナー・売店の設置　③駐車場の拡大

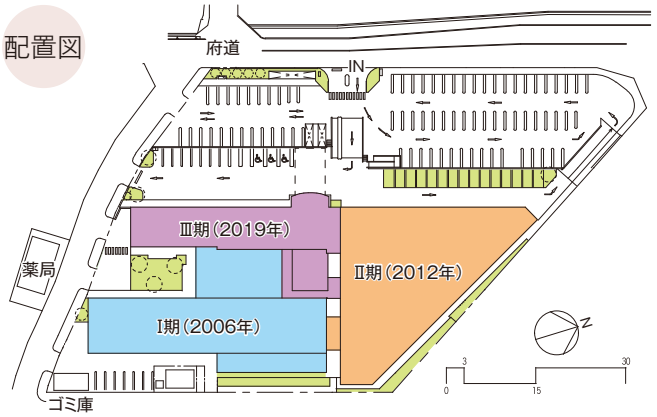
スタッフのアメニティー向上
①ロッカー室の拡大（シャワー室やパウダールーム設置）　②院内保育施設の新設　③大ホール（大会議室）の新設

外観はアースカラーをベースとし、当初新築した部分の横長のデザインと、増築した病棟の縦ラインを組み合わせることで、両方の部分から違和感のないデザインとしました。建物内部は比較的広い部屋が多いこともあり、伸びやかで快活さを感じさせるデザインとしています。
（細見・神崎・丸山）

Ⅰ期工事時の外観（2006年）

Ⅱ期工事時の外観（2012年）

配置図



待合ホール

ふれあいホール

健診センター

大ホール

voice

医療法人みどり会
社会福祉法人松樹会
理事長
中村 猛 様

医療法人みどり会中村病院は今年で40周年となりました。病棟新築、二度の増築・改修の際に京都建築事務所に設計監理を依頼し、無事完成をみました。以前から、社会福祉法人松樹会の各施設も貴社に御尽力を賜り、我々両法人の多くの施設の設計監理に御貢献いただき心から感謝と御礼を申し上げます。

建築設計の機能的、デザイン面、採算面での施主の要望を心ゆくまで考えていただき、お陰で私達は十分満足して施設を利用し、業務に邁進しております。

今後とも貴社の大いなる発展と社会貢献を祈念申し上げます。